

熊野古道と紀州犬のふる里をたずねるみち



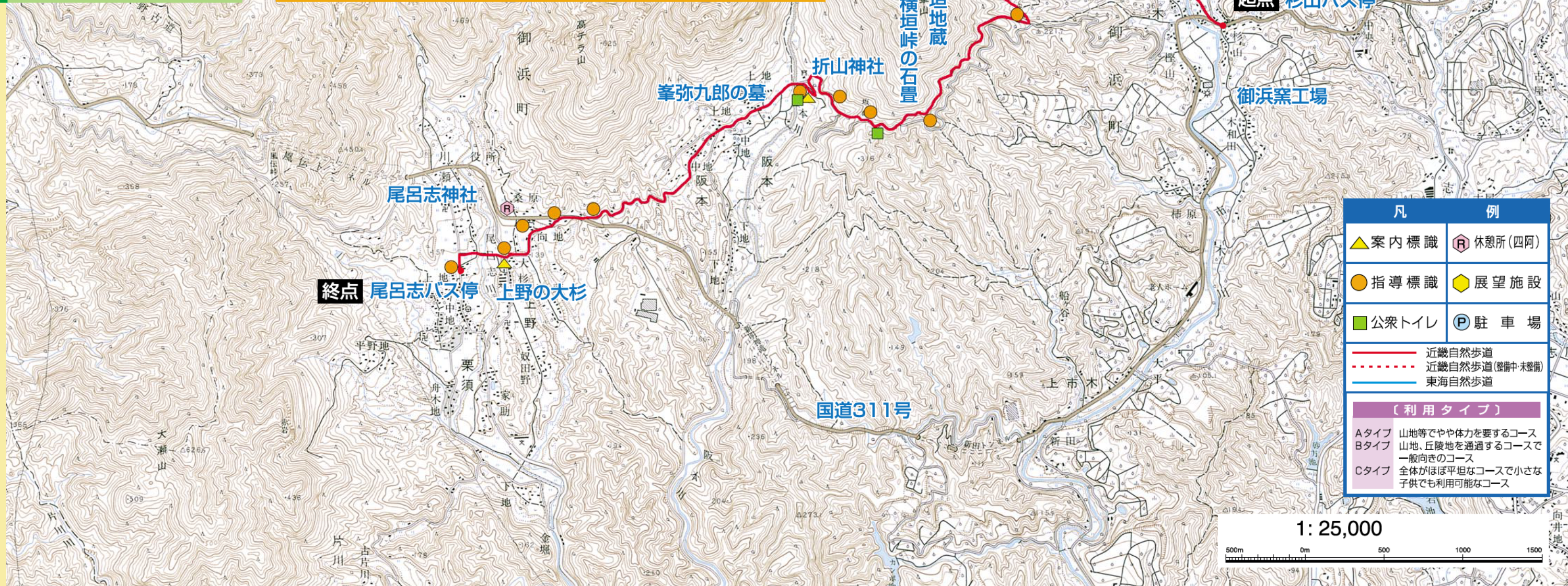
起点	御浜町神木 (杉山バス停)
終点	御浜町尾呂志 (尾呂志バス停)
延長	9.7km
利用タイプ	B

沿線の風景

神木公民館の脇に入り妙見山の登り口に出る。妙見山の山頂まで20町20間の道のりである。途中には、1町おきに町石が建てられた石畳風の石段やゆるやかな道など、緩急織りまぜた道が続く。頂上よりTV中継所の方へ進むと、生駒(奈良県)や新宮(和歌山県)が見渡せる。別の道(妙見山へは何本も道がある。)を辿り、下ってゆく。林道阪本神木線に出る手前で、熊野古道(横垣地藏道)に入る。坂ノ峠の途中には地藏が祀られており、傍らには清水がわき出ている。やがて道は下り坂になり、石畳の道にかわる。峠を下りると、折山神社がある。ここは阪本地内であり、紀州犬発祥の地である。上野地内に入ると大杉(町指定天然記念物)があり、道の目印として離れた所からでもよくわかる。大杉の脇を通り尾呂志地区に入り、尾呂志バス停留所で終点となる。

主な見どころ

御浜窯工場、原地神社、妙見山、横垣峠の石畳、横垣地藏、上野の大杉、峯弥九郎の墓(紀州犬)、尾呂志神社の社叢



凡	例
▲案内標識	Ⓜ休憩所(四阿)
●指 導 標 識	◊展望施設
■公衆トイレ	Ⓟ駐 車 場
— 近畿自然歩道	⋯ 近畿自然歩道(整備中・未整備)
— 東海自然歩道	
〔利用タイプ〕	
Aタイプ	山地等でやや体力を要するコース
Bタイプ	山地、丘陵地を通過するコースで一般向きのコース
Cタイプ	全体がほぼ平坦なコースで小さな子供でも利用可能なコース

